

2023年3月3日

株式会社ディー・エヌ・エー

京浜急行電鉄株式会社

## DeNA と京急電鉄による 10,000 人収容の新アリーナを核とする まちづくりへの共同検討を開始

株式会社ディー・エヌ・エー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：岡村信悟、以下 DeNA）および京浜急行電鉄株式会社（所在地：神奈川県横浜市、取締役社長：川俣幸宏、以下京急電鉄）は、京急川崎駅隣接地での約 10,000 人\*が収容可能な新アリーナを核とするまちづくりに関する共同検討を開始しました。今後 2 社間での共同開発に関する協定を締結する予定です。また、建設予定地の地権者と DeNA・京急電鉄の 3 社にて 2023 年 2 月 24 日(金)に土地の賃貸借契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

建設予定地住所：〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町 25-4

(現:KANTO モータースクール川崎校)

また、本施設の建設・開業を目指すプロジェクトとして 2023 年 3 月 3 日（金）に「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」を始動いたしました。プロジェクト詳細については以下(参考)、または DeNA のプレスリリース (<https://dena.com/jp/press/4960>)および特設サイト (<https://kawasaki-arena-city.dena.com/>)をご参照ください。

なお、本施設については 2028 年 10 月の開業を目標とし、京急電鉄が指定開発行為者を務める「京急川崎駅西口地区第一種市街地再開発事業」とも連携し、両社および川崎市、パートナー企業と今後具体的な建設計画、施設運営計画等を協議してまいります。

\*プロバスケットボール B.LEAGUE の試合開催時の想定収容人数であり、興行形態によって収容人数は前後します

(参考) 川崎新！アリーナシティ・プロジェクトについて



本プロジェクトは、プロバスケットボール「B.LEAGUE」試合開催時に約 10,000 人を収容できる新アリーナおよび宿泊施設、飲食施設、公園機能等を備える商業施設を含む複合エンターテインメント施設の建設・開業を目指すもので、このたび、建設予定地である現

「KANTO モータースクール川崎校」敷地(約 12,400 m<sup>2</sup>)所有者と DeNA、京浜急行電鉄株式会社（所在地：神奈川県横浜市、取締役社長：川俣幸宏、以下 京急電鉄）の 3 者にて土地賃貸借契約を締結いたしました。当該予定地は京急川崎駅隣接地で、羽田空港から最短 13 分、品川駅からも最短 10 分と交通利便性の高い立地となり、日本国内にとどまらず世界中のお客様を迎える「世界にひらかれた複合エンターテインメント施設」を目指します。この他、持続可能な開発目標(SDGs)の観点から、最新の環境技術、再生エネルギー等の利活用等を検討し、建築計画立案を行う予定です。

DeNA は、京急電鉄とアリーナを核としたまちづくりへの共同検討を開始し、今後 2 社間での共同開発に関する協定を締結する予定です。さらに、京急電鉄が指定開発行為者を務める「京急川崎駅西口地区第一種市街地再開発事業」との連携についても検討してまいります。

なお、新アリーナに関しては DeNA 傘下のプロバスケットボールクラブ「川崎ブレイブサンダース」がホームアリーナとして 2028-29 シーズン(2028 年 10 月開幕)より使用する予定となります。

今後、より具体的な基本設計、実施設計および各所との連携を進め、本施設の建設・運営のみにとどまらず、施設周辺エリアの新たな賑わいづくり、経済活性化を目指してプロジェクトを推進してまいります。

\*プロジェクト始動時の目標数値であり、実際の数値は計画立案進捗に伴い変動します。

\*\*今後具体的な建築計画を立案する予定であり、本発表時点においては具体的な建築計画や計画に基づく許認可は取得していません。また施設の運営方法についても未定となります。

## ■川崎新！アリーナシティ・プロジェクト概要

Web サイト : <https://kawasaki-arena-city.dena.com/>

建設予定地住所 : 〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町 25-4  
(現:KANTO モータースクール川崎校)

敷地面積 : 約 12,400 m<sup>2</sup>

開業目標時期 : 2028 年 10 月

今後のスケジュール : ~2024 年 設計検討

2025 年 着工

2028 年 竣工・開業(10 月予定)

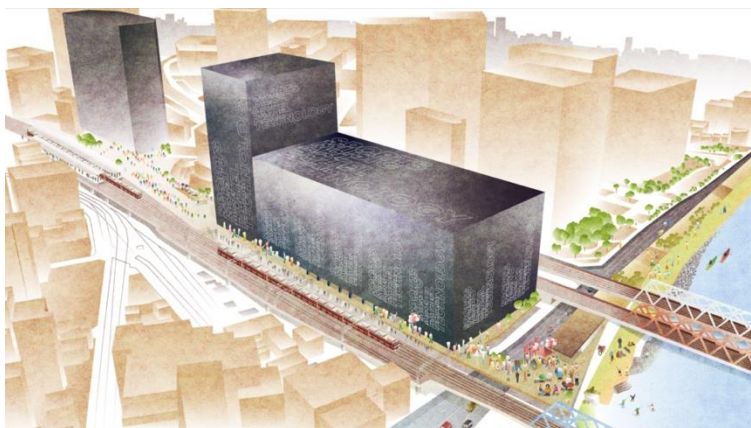
※スケジュールは本発表時点での想定であり変更となる可能性があります。

### ・建設予定地ロケーションマップ



## ■川崎新！アリーナシティ・プロジェクト：イメージビジュアル

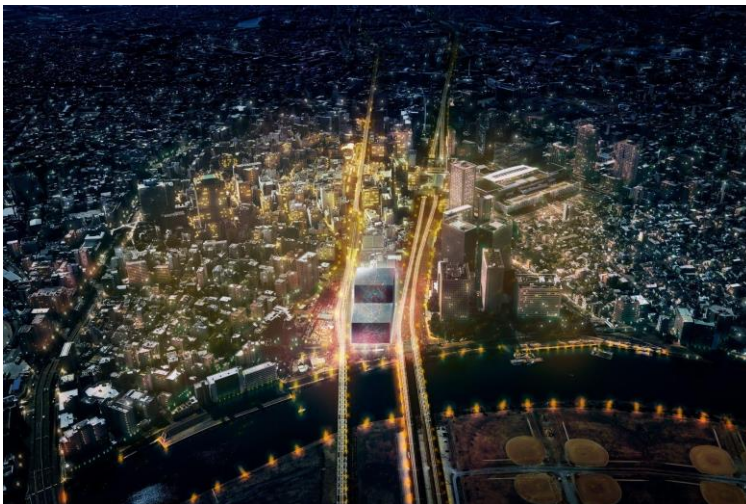
### ・複合施設イメージイラスト(多摩川側からの視点)



- ・複合施設イメージイラスト(京急川崎駅側からの視点)



- ・建設予定地空撮イメージ画像



※これらの画像については、建設予定地と建物の位置関係を中心にイラストや画像合成で表現したものであり、建物の形状、高さ等は実際の計画とは異なります。

## ■川崎新！アリーナシティ・プロジェクト：コンセプトワード全文

川崎らしく、新しく。

つくろう。

あらゆるジャンルのエンタメが集まるアリーナを。ワクワクが溢れる 365 日を。

暮らしと環境をたいせつにした場所を。

みんなで組むから、面白い。新しいものを生んでいける。

川崎新！スポーツ、川崎新！音楽、川崎新！パーク、川崎新！ホテル、

川崎新！アート、川崎新！テクノロジー、まだまだきっとある。

今、世界にひらかれた川崎の新しい街づくり、未来づくりがはじまります。

## 川崎新！アリーナシティ・プロジェクト始動

\*様々な形でのこの場所から新しい賑わいや価値、驚きや喜びを生み出すことを目指すプロジェクトとして、メインとなるキーワードを「川崎新！」と設定いたしました。

今後、ここから新たに生み出されるものを「川崎新！○○○」と表現してまいります。

## ■京急川崎駅西口地区第一種市街地再開発事業について

- (1) 施行区域 川崎市川崎区駅前本町 21 番 2 ほか
- (2) 施行者 未定
- (3) 区域面積 約 1.3ha
- (4) 開業予定 2030 年度
- (5) 用途 業務・商業・駐車場等